



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日
上場取引所 東

上場会社名 石原産業株式会社
 コード番号 4028 URL <https://www.iskweb.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 健一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務本部長 (氏名) 川添 泰伸 (TEL) 06-6444-1850
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	48,798	△6.2	287	△89.3	22	△98.8	△1,159	—
2020年3月期第2四半期	52,006	△0.4	2,699	△41.1	1,824	△63.4	469	△88.1

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △1,309百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 △51百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△29.00	—
2020年3月期第2四半期	11.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	164,241	74,560	45.4
2020年3月期	172,437	76,669	44.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 74,560百万円 2020年3月期 76,669百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 創立100周年記念配当8円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,000	△3.0	2,700	△56.4	2,300	△57.0	300	△87.3	7.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期2Q	40,383,943株	2020年3月期	40,383,943株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	424,912株	2020年3月期	423,188株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期2Q	39,960,135株	2020年3月期2Q	39,964,438株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年9月30日)においては、世界的な新型コロナウイルス感染症の流行とその対策により深刻な景気停滞に直面しました。足元では、感染拡大抑制と経済活動の維持を両立すべく世界各国で段階的に経済活動が再開され緩やかな回復の兆しがみられますが、欧米における新型コロナウイルス感染症の再拡大、および米中貿易摩擦問題の長期化による影響も懸念され、経済の回復見通しは不透明な状況が継続しています。

当社グループの主力事業を取り巻く環境は、無機化学事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、特に自動車及び建築用途向けの酸化チタン需要が当初想定以上に落ち込み、同用途向けを中心に酸化チタンは販売減となり、また高機能・高付加価値製品についても、自動車関連向けなどが販売減となりました。一方、有機化学事業においては、農作物栽培への同影響が限定的に留まり、主力の農薬の販売は海外向けが順調に推移しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高487億円(前年同期比32億円減)、営業利益2億円(前年同期比24億円減)、経常利益2千万円(前年同期比18億円減)、特別損失に2020年10月9日発表のバイオ医薬品HVJ-E開発事業からの撤退による損失7億円を計上し親会社株主に帰属する四半期純損失11億円(前年同期は4億円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

事業の種類別セグメントの状況は次のとおりであります。

(無機化学事業)

酸化チタンは、新型コロナウイルス感染症の拡大により、国内外ともに自動車及び建築関連を中心に販売が大幅に減少し、売上高は168億円(前年同期比34億円減)となりました。

機能材料は、5G関連の電子部品向け材料の販売は堅調に推移したものの、自動車関連の需要が大幅に減少し、売上高は48億円(前年同期比7億円減)となりました。

損益面では、酸化チタンの販売数量の減少とこれに伴う操業調整による固定費負担増に加えて、原料チタン鉱石価格の高止まりなどにより、販売、原価の両面から収益を圧迫しました。

この結果、無機化学事業の売上高は216億円(前年同期比42億円減)、営業利益は2億円(前年同期比24億円減)となりました。

(有機化学事業)

農薬の国内販売は、かんしょの作付け減少による影響などで前年同期をやや下回りました。

海外販売は、欧州で流通在庫の改善に加えて新型コロナウイルス感染症による供給不安から製品の早期確保の動きがあり、殺菌剤を中心に前年同期を上回るペースで販売が推移しました。また欧州での適用作物の拡大などにより需要が旺盛な殺虫剤は引き続き堅調に推移しました。

農薬以外では、動物薬の売上高が前年同期をやや上回りました。

この結果、有機化学事業の売上高は251億円(前年同期比7億円増)、営業利益は11億円(前年同期並み)となりました。

(その他の事業)

売上高は19億円(前年同期比2億円増)、営業利益は1億円(前年同期並み)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失が11億円となり、減価償却費及びその他の償却費の調整、売上債権の減少、たな卸資産の減少などが仕入債務の減少などを上回り、43億円の収入（前年同期比18億円の収入減）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得などで20億円の支出（前年同期比1億円の支出減）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払や借入金の返済を進めるなどで56億円の支出（前年同期比17億円の支出増）となりました。

この結果、現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて33億円減少し、当第2四半期連結会計期間末における残高は175億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績及び今後の見通し等を踏まえ、2020年5月11日に公表しました2021年3月期の通期業績予想を修正しました。

詳細は、2020年11月6日に別途公表しました「第2四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,925	17,557
受取手形及び売掛金	32,059	30,794
商品及び製品	32,664	31,558
仕掛品	6,047	6,261
原材料及び貯蔵品	15,004	14,696
その他	4,683	3,432
貸倒引当金	△1,060	△1,091
流動資産合計	110,324	103,209
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置（純額）	17,634	20,943
その他（純額）	28,636	24,159
有形固定資産合計	46,271	45,103
無形固定資産	470	580
投資その他の資産		
投資有価証券	5,932	5,909
繰延税金資産	8,427	8,638
退職給付に係る資産	9	9
その他	1,085	873
貸倒引当金	△84	△83
投資その他の資産合計	15,371	15,348
固定資産合計	62,112	61,031
資産合計	172,437	164,241

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,433	15,099
短期借入金	15,869	15,534
1年内償還予定の社債	684	684
未払法人税等	371	354
引当金	1,113	1,495
その他	8,266	8,532
流動負債合計	43,737	41,699
固定負債		
社債	3,036	2,694
長期借入金	28,053	24,353
環境安全整備引当金	2,052	1,960
その他の引当金	—	69
退職給付に係る負債	12,884	12,855
持分法適用に伴う負債	399	710
その他	5,603	5,338
固定負債合計	52,029	47,982
負債合計	95,767	89,681
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,420	43,420
資本剰余金	10,627	10,627
利益剰余金	25,298	23,340
自己株式	△727	△729
株主資本合計	78,618	76,659
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△429	△461
為替換算調整勘定	△1,216	△1,366
退職給付に係る調整累計額	△302	△271
その他の包括利益累計額合計	△1,948	△2,098
純資産合計	76,669	74,560
負債純資産合計	172,437	164,241

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	52,006	48,798
売上原価	37,853	37,236
売上総利益	14,153	11,561
販売費及び一般管理費	11,454	11,273
営業利益	2,699	287
営業外収益		
受取利息	28	17
受取配当金	258	93
貸倒引当金戻入額	—	450
原材料売却益	89	134
その他	45	83
営業外収益合計	420	778
営業外費用		
支払利息	313	278
金融手数料	100	140
持分法による投資損失	70	340
為替差損	656	123
その他	154	161
営業外費用合計	1,295	1,044
経常利益	1,824	22
特別利益		
保険差益	62	—
特別利益合計	62	—
特別損失		
固定資産処分損	404	421
事業撤退損	—	756
その他	55	—
特別損失合計	459	1,178
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,427	△1,155
法人税、住民税及び事業税	238	231
法人税等調整額	719	△227
法人税等合計	958	3
四半期純利益又は四半期純損失(△)	469	△1,159
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	469	△1,159

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	469	△1,159
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△203	△32
為替換算調整勘定	△392	△146
退職給付に係る調整額	35	31
持分法適用会社に対する持分相当額	38	△3
その他の包括利益合計	△520	△150
四半期包括利益	△51	△1,309
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△51	△1,309

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	1,427	△1,155
減価償却費及びその他の償却費	2,513	2,590
事業撤退損	—	756
貸倒引当金の増減額(△は減少)	48	△451
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	125	△7
環境安全整備引当金の増減額(△は減少)	△635	△91
その他の引当金の増減額(△は減少)	154	231
受取利息及び受取配当金	△286	△110
支払利息	313	278
為替差損益(△は益)	△15	△3
持分法による投資損益(△は益)	70	340
固定資産処分損益(△は益)	104	88
売上債権の増減額(△は増加)	2,583	1,241
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,167	1,049
その他の流動資産の増減額(△は増加)	451	912
仕入債務の増減額(△は減少)	2,571	△2,343
その他の流動負債の増減額(△は減少)	709	1,235
その他	△57	△20
小計	6,910	4,540
利息及び配当金の受取額	285	90
利息の支払額	△332	△300
保険金の受取額	76	23
災害損失の支払額	△131	—
法人税等の支払額	△632	16
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,175	4,370
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△110	△6
固定資産の取得による支出	△2,154	△2,084
固定資産の売却による収入	75	61
貸付けによる支出	△213	△157
貸付金の回収による収入	121	113
その他	33	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,248	△2,076

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△80	△212
長期借入れによる収入	2,000	—
長期借入金の返済による支出	△4,750	△3,823
社債の償還による支出	△195	△342
配当金の支払額	△479	△799
リース債務の返済による支出	△256	△261
割賦債務の返済による支出	△113	△212
自己株式の純増減額 (△は増加)	△2	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,877	△5,652
現金及び現金同等物に係る換算差額	△97	△10
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△48	△3,367
現金及び現金同等物の期首残高	23,983	20,925
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,935	17,557

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2020年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	無機化学事業	有機化学事業	その他の事業			
売上高						
外部顧客への売上高	25,908	24,445	1,651	52,006	—	52,006
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	1,265	1,265	△1,265	—
計	25,908	24,445	2,917	53,272	△1,265	52,006
セグメント利益	2,682	1,079	40	3,802	△1,103	2,699

(注) 1 調整額は、次のとおりであります。

セグメント利益の調整額△1,103百万円には、セグメント間取引消去58百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,161百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 地域に関する情報

売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	米州	欧州	その他	計
23,222	10,056	8,699	9,947	79	52,006

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2 本邦以外の地域区分は、地理的近接度及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主要な国又は地域は、次のとおりであります。

(1) アジア：中国、台湾、韓国、タイ、インドネシア、シンガポール、インド

(2) 米州：米国、カナダ、ブラジル、アルゼンチン、メキシコ

(3) 欧州：ドイツ、オランダ、フランス、英国、ベルギー、イタリア、東欧及び中東地域

(4) その他：オーストラリア、ニュージーランド、アフリカ地域

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	無機化学事業	有機化学事業	その他の事業			
売上高						
外部顧客への売上高	21,692	25,176	1,929	48,798	—	48,798
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	1,238	1,238	△1,238	—
計	21,692	25,176	3,168	50,037	△1,238	48,798
セグメント利益	250	1,142	107	1,499	△1,212	287

(注) 1 調整額は、次のとおりであります。

セグメント利益の調整額△1,212百万円には、セグメント間取引消去60百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,272百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 地域に関する情報

売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	米州	欧州	その他	計
21,481	7,597	8,167	11,404	147	48,798

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2 本邦以外の地域区分は、地理的接近度及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主要な国又は地域は、次のとおりであります。

(1) アジア：中国、台湾、韓国、タイ、インドネシア、シンガポール、インド

(2) 米州：米国、カナダ、ブラジル、アルゼンチン、メキシコ

(3) 欧州：ドイツ、オランダ、フランス、英国、ベルギー、イタリア、東欧及び中東地域

(4) その他：オーストラリア、ニュージーランド、アフリカ地域

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「有機化学事業」において、機械及び装置等の減損損失を54百万円計上しております。